

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みにになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

便通異常症診療ガイドライン 2023 慢性下痢症

日本消化管学会/日本消化管学会ガイドライン委員会(委員長 片岡洋望 名古屋市立大学大学院
医学研究科消化器・代謝内科学)

南江堂、2023 年 7 月 13 日発行

Minds 掲載 有

Grading Scale of Strength of Evidence

A:即の高いエビデンス(High)

真の効果がその効果推定値に近似していると確信できる

B:中程度の質のエビデンス(Moderate)

効果の推定値が中程度信頼できる。

真の効果は、効果の推定値におおよそ近いが、それが実質的に異なる可能性もある

C:質の低いエビデンス(Low)

効果推定値に対する信頼は限定的である。

真の効果は、効果の推定値と、実質的に異なるかもしれない。

D:非常に質の低いエビデンス(VeryLow)

効果推定値がほとんど信頼できない。

真の効果は、効果の推定値と実質的に異なる可能性がある。

Grading Scale of Strength of Recommendation

強(強い推奨)

“実施する”ことを推奨する

“実施しない”ことを推奨する

弱(弱い推奨)

“実施する”ことを提案する

“実施しない”ことを提案する

■1 漢方薬

疾患:

慢性下痢症

引用など:

Saitoh K, Kase Y, Isige A, et al. Effects of Keishi-ka-shakuyaku-to (Gui-Zhi-Jia-Shao-Yao-Tang) on diarrhea and small intestinal movement. *Biological & Pharmaceutical Bulletin* 1999; 22: 87-9.

有効性に関する記載ないしその要約:

『FRQ 5-4)慢性下痢症(狭義)に漢方薬は有効か?』に以下の記載がある。

『桂枝加芍薬湯は鎮痛・鎮痙作用や腸管の製縮を抑制する作用があり、腹痛や下痢を含む排便症状を改善する。桂枝加芍薬湯の腸管運動に関するラットの検討では安静時の小腸の通過時間は変化がなかったが、ネオスチグミンによる小腸の蠕動運動亢進を抑制した。』

■2 桂枝加芍薬湯

疾患:

慢性下痢症

引用など:

佐々木大輔, 上原聡, 樋渡信夫, ほか. 過敏性腸症候群に対する桂枝加芍薬湯の臨床効果-多施設共同無作為割付群比較臨床試験-. *臨床と研究* 1998; 75: 1136-52.(メタ)

[EKAT 構造化抄録 \[PDF\]](#)

有効性に関する記載ないしその要約:

『FRQ 5-4)慢性下痢症(狭義)に漢方薬は有効か?』に以下の記載がある。

『参考までに過敏性腸症候群(IBS)患者に対して、桂枝加芍薬湯と対照薬を比較した多施設二直盲検試験において、サブタイプ別に解析すると下痢型 IBS では症状の改善に有意に俊れていたと報告されている』

■3 半夏瀉心湯、桂枝加芍薬湯

疾患:

慢性下痢症

引用など:

Kase Y, Hayakawa T, Aburada M, et al. Preventive effects of Hange-shashin-to on irinotecan hydrochloride-caused diarrhea and its relevance to the colonic prostaglandin E2 and water absorption in the rat. *Japanese Journal of Pharmacology* 1997; 75: 407-13.

有効性に関する記載ないしその要約:

『FRQ 5-4)慢性下痢症(狭義)に漢方薬は有効か?』に以下の記載がある。

『半夏瀉心湯の薬理作用には、大腸内の水分吸収充進作用や腸管蠕動運動抑制作用などが報告されている』

■4 半夏瀉心湯

疾患:

慢性下痢症

引用など:

Kito Y, Teramoto N. Effects of Hange-shashin-to(TJ-14) and Keishi-ka-shakuyaku-to(TJ-60) on contractile activity of circular smooth muscle of the rat distal colon. *American Journal of Physiology. Gastrointestinal and Liver Physiology* 2012; 303: G1059-G1066.

有効性に関する記載ないしその要約:

『FRQ 5-4)慢性下痢症(狭義)に漢方薬は有効か?』に以下の記載がある。

『半夏瀉心湯の薬理作用には、大腸内の水分吸収充進作用や腸管蠕動運動抑制作用などが報告されている』

■5 半夏瀉心湯

疾患:

慢性下痢症

引用など:

備前敦. 心理的ストレスを伴う下痢型過敏性腸症候群に対する半夏瀉心湯(錠剤)の検討. *医学と薬学* 2012; 68: 127-33.(ケースシリーズ)

有効性に関する記載ないしその要約:

『FRQ 5-4)慢性下痢症(狭義)に漢方薬は有効か?』に以下の記載がある。

『参考までに 6 例の下痢型 IBS に対して半夏瀉心湯を投与した国内の検討では、便形状スコアが有意に低下し、全例で全般症状の改善を認めたと報告されている』